



幼稚園だより7月号



令和4年6月30日
学校法人大里学園
静岡なかはら幼稚園

月日	曜日	行事予定	教育 面接
1	金	・赤組園外保育（東海大学海洋科学博物館）	
2	土		
3	日		
4	月	☆◇	
5	火	・おしゃべりサロン ・教育研修会（川嶋、秋山）	
6	水	・廃品回収 ・教育研修会（川嶋、秋山）	
7	木	・七夕のつどい ・教育研修会（川嶋、秋山）	
8	金	・青組園外保育（清水七夕まつり）	
9	土	・大掃除	
10	日		
11	月	☆◇	
12	火	・誕生会（幼児）	
13	水	・避難訓練 ・教育研修会（杉山）	
14	木	・子育てサロンにここ	
15	金	・半日保育（1号認定） ・16時30分降園（2号、3号認定、預かり）	
16	土	・青組お泊り会	
17	日	▼	
18	月	・海の日	
19	火	・ベルマーク委員会 ・教育研修会（園長）	
20	水	・教育相談 ◇	
21	木	・第1学期終業式 ・半日保育（1号認定）	
22	金	・誕生会（乳児） ・おしゃべりサロン	
23	土		
24	日		
25	月		
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		

*行事予定欄の☆は英語、◇は体操を行う日です。

暑さも日々増していき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。
さて、1号認定のお子さんはもうすぐ夏休みです。長い休みに入る前に、今までの生活習慣を見直していきましょう。2号、3号認定のお子さん暑さや水あそび等で、疲れが出やすくなる時期です。十分な休養と栄養を心がけ、特に熱中症には気を付けていきましょう。

★プールあそびについて

「水の気持ち良さを感じながら水に慣れ、プールあそびを楽しむ」というねらいのもとに、プールあそびを行っています。入水可能か否かを、幼児は連絡カード、乳児は連絡帳でお知らせください。また、プールあそびの約束をもう一度お子さんと話し合ってください。朝、雨が降っている場合にも、プールの支度を持たせてください。

★笹の持ち帰りのお願い

7月7日（木）は、七夕のつどいを行い、笹飾りを持ち帰ります。バスコースのお子さんは、バスで持ち帰ります。
14時30分以降の迎えの方は、忘れずに持ち帰っていただくよう、お願いします。ぜひ、ご家族で七夕を楽しんでください。

★夏休み登園日について（1号認定のお子さん）

登園日：8月25日（木）、26日（金）、27日（土）、29日（月）
始業式：9月1日（木） ※8月30日（火）31日（水）は夏休みです。

★大掃除について

9日（土）は学期末の大掃除です。担当の方は、スリッパ・外靴入れ用の袋をお持ちください。お子様連れでの作業は危険ですので保護者のみの参加でお願いします。どうしてもご都合がつかない場合は担任までお知らせください。当日は、マスクの着用、検温をお願いします。ご協力をお願いします。

★青組お泊り会前日の降園時間について

15日(金)は、青組お泊り会準備の為、1号認定のお子さんは11時30分の降園となります。2号、3号認定、預かり保育利用のお子さんは16時30分降園のご協力をお願いします。



★20日(水)に教育相談があります

心理カウンセラー・本田碧先生による教育相談を20日(水)午前に予定しています。お気軽にご利用ください。ご希望の方は8日(金)までに担任にお申し出ください。

★夏季休暇中の保育について

22日(金)より1号認定のお子さんは夏休みに入りますが、一時・長期預かり保育を行います。詳細については後日配布します。2号、3号認定のお子さんは夏季保育を行います。夏季保育中は道路での受け入れ、バスの運行はありません。ご承知おきください。

1号、2号認定のお子さんは通常通り園服、制帽、かばんの着用をお願いします。



★道具の持ち帰りについて(幼児)

夏休み前に、園で使用している道具類を持ち帰ります。学年によって、持ち帰る日、持ち帰る道具が異なりますが、持ち帰った際には、道具の記名、ペンのインク、絵の具の残量等を確認してご家庭で保管してください。2号認定、長期預かり保育のお子さんにつきましては、確認の上、8月17日(水)以降に、園にお持ちください。

ペン類は事務所にて販売しております。クレパス、絵の具につきましては、文房具店等での購入をお願いします。



★交通教室について(幼児)

6月22日(水)に交通指導員さんによる交通安全教室が行われました。雨天の為、桃組、赤組はあそびのへやで、青組はあそびのへやでの練習の後、園周辺の道路で歩行指導をしていただきました。

横断歩道で「右よし!左よし!前よし!後ろよし!」と前後左右の安全確認の掛け声を言っていたことや、交通ルールの知識をもっていること等褒めていただきました。しかし、掛け声は言ってもその方向を見ていなかったり、危険があることは分かっている、実際には駐車場に止まっている車に注意を払えなかったりと知識はありますが行動が伴わない様子が見られました。

お手伝いしていただいた保護者の方からは、年に数回の指導だけでは難しいので、家庭でも日々伝え、経験させなければいけないですね。との声がありました。ぜひ、親子で行ってみてください。

道路を渡るときには右手を挙げる等、日頃の積み重ねがきちんと身につけている面もありました。これからも各ご家庭と園とで安全に気をつけながら歩く経験を積み重ね、大人が見本となって継続して教えていくことが大切です。